

わたしの平和宣言

- すべての人の生命を大切にします
- どんな暴力も許しません
- 思いやりの心を持ち、助け合います
- 相手の立場に立って考えます
- かけがえのない地球環境を守ります
- みんなで力を合わせます

(「わたしの平和宣言」は、ノーベル平和賞受賞者たちが起草した6項目の誓い)

二〇一二年 度 総 会 開 く

青少年活動の支援や  
世界遺産の啓発を推進

来年度の広ユ協会  
四〇周年に向け

記念事業実行委員会を発足

二〇一二年度広島ユネス  
コ協会総会を五月二十六日  
(土)、広島市まちづくり

市民交流プラザで開催いた  
しました。  
事務局からの総括の後、

各部から、昨年度の事業評  
価をまじえた報告があり、  
決算報告では一般会計の決



昨年行われた「平和の鐘」の集い

『平和の鐘』 今年も8月15日に

この集いは二〇〇〇年、ユ  
ネスコが提唱し、国連が決め  
た「平和の文化国際年」活動  
の一環として、日本各地のユ  
ネスコ協会が、「平和の発信」  
として取り組んできました。

広島では今年十二回目を迎  
え、原爆や戦争、災害などで「い  
のち」を失われた多くの方々  
を慰霊し、平和な世界を願っ  
て、市民の皆様と共に、広島  
平和記念公園北側にある「平  
和の鐘」をつきます。この「鐘」  
は、鑄造工芸家、香取正彦氏  
の制作によるもので、「国境の  
無い世界地図」が刻印されて  
いて、「地球はひとつ」である  
ことを象徴しています。

(平和・世界遺産部会長

柴田幸子)

算、原爆ドーム絵はがきの  
清算、ユネスコ青少年育成  
基金決算の報告や監査報告  
がなされ、いずれも承認さ  
れました。

引き続き、本年度の重点  
方針や分野別活動を討議し  
ました。重点方針は従来の  
重点方針を基本にしなが  
ら、特に二〇一三年度に、  
広島ユネスコ協会結成四〇  
周年を迎えるため、本年度  
に、準備のための記念事業  
実行委員会を結成すること  
となりました(六月二十一日  
の部会長会議で、古田碩永副会  
長を実行委員長に選出)

また、同じ年度に中国ブ  
ロック・ユネスコ活動研究  
会が広島で開催されるた  
め、あわせて準備をするこ  
とにしました。

事業計画では各部会か  
ら、計画案が説明され、本  
年度予算案とともに、承認  
されました。本年度は役員  
改正の年ではありませんの  
で、欠員のところは、その  
ままで、役員を引き続き務  
めていただくこととなりま  
した。

「事業活動」の報告は、  
次の通りです(2ページへ)。

前年度の総括

主な実績は、

- 広島ユネスコ協会紹介のパンフレットを作成
- 青少年対象の語学講座を実施
- ユネスコ活動奨励賞の授与・新春フェスタの開催
- ユネスコサロン（出前講座も含む）の開催
- 韓国ユネスコ大邱協会との親善交流
- 「平和の鐘」の集い
- 杉並ユネスコクラブ
- 青少年部の受入れ
- 機関紙ヒロシマ・ユネスコの発刊など

本年度の重点方針

- 1. 青少年活動の振興と青少年の育成対策を確立する
- 2. 世界遺産（地域文化財）景観の保護、啓発、理解を深める活動に努める
- 3. 「平和の文化」の活動を推進する
- 4. 組織の活性化に努める

専門部会の主な計画

組織部会は会員の拡大、維持に努め、会費の見直し

新年度の事業計画

の検討も。青少年育成部会は「ユネスコ活動理解のための講座」の開設に努めます。教育部会は広島ユネスコ活動奨励賞の充実と「ユネスコスクール」支援を具現化するため、県ユネスコ連絡協議会との連携を含め、取り組みを検討。

文化部会は「ユネスコサロン」を公民館などと共催して、出前講座を継続するとともに、「ユネスコサロン」の企画運営をより充実。国際部会は「韓国ユネスコ大邱協会」の広島訪問の受け入れ準備を。平和・世界遺産部会は「平和の鐘」の集いや杉並・ユネスコ協会青年部広島スタディーツアー受け入れ事業、2011

・3・11東日本大震災追悼・平和の鐘、原爆ドーム世界遺産登録記念ハガキ普及など、平和・世界遺産関連事業を充実へ。

広報部会は機関紙「ヒロシマ・ユネスコ」の年三回発行とホームページの充実を図ります。

（事務局長 藤井孝行）

ユネスコ現地講座

広島県 北広島町

「壬生の花田植」と「佐陀神能」の共演会に参加

昨年十一月、ユネスコの無形文化遺産に登録された松江市の「佐陀神能」と北広島町の「壬生の花田植」の共演会へ五月二十七日（日）、広島ユネスコ協会会員十五名が参加した。会場の千代田町開発センターホールのステージでは、まず「壬生の花田植」を川東、壬生両田楽団が本番さながらに糸乱れずに披露した。続いて「佐陀神能」。芸北神楽の源流とされる八岐大蛇伝説を基にした演目「八重垣」を上演。鼓や笛の音が響くなか、能の様式をとりいれた舞台は、厳かな雰囲気にも包まれた。

な雰囲気にも包まれた。世界無形文化遺産登録を記念する二つの団体の上演は、初めてのことであり、意義あるものであった。

このあと、北広島町の大塚神楽団（大朝）と山王神楽団（千代田）の神楽の競演となった。大塚神楽団の「土蜘蛛」は、源 頼光と鬼、蜘蛛などの鬼気迫る演技に圧倒され、続く山王神楽団の「八岐大蛇」はよく知られた伝説で、この日は特に八頭の大蛇が舞台いっぱいになり乱舞する様に感動し終演となった。

上演のあとユネスコ会員は、この日の企画演出を担当された石井誠治さんを囲んで話を聞き、あらためて芸北神楽の魅力にとりつかれるとともに、無形文化財を守り、営々と受け継ぐ地域の素晴らしさを再認識した一日であった。



田楽団による「壬生の花田植」の披露①と、「佐陀神能」の舞

（文化部会長 井尾義信）

# 広島 の「今、昔」を 思う

## 63年前の「協力会」 から関わり

戦争も終結し平和と、民主主義をスローガンに、食べ物も不自由だったあの頃、一九四九（昭二四）年に広島ユネスコ協力が発足した。

当時、広島県庁・内政部社会教育課に勤務、文化係を担当し、珍しくも「父をかえせ」「母をかえせ」の俳人、峠三吉さんをはじめ、お酒をこよなく愛し「酒」のエッセイ集を出版されていた佐々木久子さんと同席していた。

ユネスコという言葉の意味と響きは、何とも言えぬハイカラで学びがいがありそうで、ぬくもりを感じさせられた。

佐々木久子さんは独身の美女で、広島市青年団の女子部長として活躍されていたが、政財界の名士からお呼びで上京され、東京銀座

広島文理科大学長、長田新氏や、昭和二四年から広島大学長の森戸辰男氏など、すぐれた指導者レベル

## 県庁在職当時、峠三吉、佐々木久子さんとも同じ課で机並べる



広島協文化部会理事

新川貞之氏

でペンクラブの梶山秀之さんやカープの初優勝監督の「コバ」さん達と酒呑み集いのリーダーでもあった。

と市民レベルの間の意識のギャップなど、ユネスコ運動が不振の状況時代（昭三五、六年）もあった。

ユネスコとゼネストが混同するような、カタカナ語の珍しい時代に、ユネスコ業務を手さぐりで、文部省からの通達事務に追われたころを回顧する。

一方では、因島市ユネスコ協会が発展し、第三十一回日本ユネスコ運動全国大会を一九七五（昭五〇）年に引き受け、ユネスコの輪が広がる。広島ユネスコ協

会長の永井滋郎氏（広大教授）が総合同会者として、素晴らしい成果をあげられた。

一九七三（昭四八）年、広島ユネスコクラブ（名称改正）が、キリンビヤホールで発会し、翌昭四九年に、

県ユネスコ連絡協議会（因島・府中市と合わせ）が発足（於広島中央公民館）し、会長に内

海巖氏（広大教授）を迎え、国際平和文化の理念がユネスコ活動の重要な柱であることを再認識させられた。

折しも一九八九（平成元）年ごろ、広島ユネスコ協会と北京のユネスコ

クラブの姉妹提携の調印式が、北京市教育局で行われ、参加の一員として出席する機会に

恵まれ、二週間余り北京市、敦煌、蘭州、西安、上海の旅をする。この団長に理事の加藤朗一氏、副に信井正行氏、団長の達者な中国語の挨拶で調印を済ませ、熱

烈歓迎を受け感動する。砂漠と山丘の地に九州くらいの広さに十万余の地人が住み、鳴沙山の断崖に、莫高窟の文化遺産「敦煌」シルクロードが通過した。仏教壁画や、優美な菩薩などの巨大さに驚嘆する。平山郁夫画伯の「流沙浄土変」の秀作を思い、ラクダに乗ってキャラバン隊を味わう。

黄河沙支流に広がる盛唐の西安の都を訪れ、地下博物館の「秦始皇帝兵馬俑」の陶製美に圧倒された。

## 「サロン」の持続 開催の労に感謝

時は過ぎ一九八八（昭六三）年ごろから、ユネスコ協会は文化事業の一環として、定期月に交流サロンを開催し、ある時は備前焼陶芸作家の藤原雄氏や著名な講師を迎え、魅力のある事業が定着してきた。

このことは、元中国放送の井尾義信さん、亀井章さんの積極的な講師の選択、運営等の推進、北川会長や役員活躍に感謝、在席を誇りに思う。

# 青少年・女性のページ



たくさんの人たちでにぎわった大邱マダン①  
料理コーナーでは、若者や女性が活躍②



一九九七年、広島市と韓国大邱広域市は姉妹都市提携して、様々な交流事業が展開され、両市の市民交流が拡大し、相互理解と親善交流は深まっています。

## 大邱の日・マダン

市は七つの姉妹都市を持つている。市民が韓国の文化、食べ物、遊びなどを身近に感じていただくように、毎年五月三日(五日を「大邱の日」と定

めて、実行委員会を設立して、行事を行っている。

【会場】大邱マダン(平和大通り NHKの南側)

【内容】大邱広域市の観光紹介、韓国服の着用、韓

## ボランティアで盛り上げ

韓国服を着用して記念写真を撮るコーナーでは連日、多くの人たちが訪れ、家族連れで写真を撮るなどの和やかな風景が見られました。大邱マダンには、韓

国の子供達の遊び、「名前をハングルで書こう」、韓国家庭料理販売(ちじみ、トッポクギ、チャーハン)と韓国飲料(マッコリ)

## 「語学講座」に人気

これまで人気のある語学講座を、今年度も青少年センターと共催して、次の通り開催いたします。広島を訪れる外国の方を案内できるように即戦力を身につけましょう。

高校生☆英語でガイドでは、クリストファーさんを囲んで交流会も行います。申し込みは、青少年センター(二二八―〇四四七)

## 杉並ユネスコ青年部が来広

今年十四回目の杉並ユネスコ協会平和学習受入れ事業では、北川会長の「被爆



まで。

① 平和公園を英語でガイド  
期日/7月15日(金)29日  
毎日曜日(金三回)  
10時~12時

定員/二十名(先着順)  
会費/千円

② 高校生☆英語でガイド

期日/7月27日・8月3日  
日(午前・午後)

日曜日(金三回)  
10時~12時半

定員/二十名(先着順)  
(青少年育成部会長

國田 繁)

体験」講話、平和記念資料館の見学の後、広大附属高校生、鈴峯学園高校生、そして広ユ協会員も参加、お茶会交流が行われました。翌日は平和公園、本川小学校見学後、井上、藤井両理事のご配慮による「お好み焼き体験試食会」も好評で、広島の一お好み焼きの歴史」を学んでもらう、よい機会となりました。

また後日、送られてきた報告書では、参加した青年達も、広島での平和学習をとっても貴重な体験として受け止めていることを感じました。(柴田幸子)

3、5月の  
ユネスコサロン(出前講座)

第150回目のユネスコサロン(3月24日、広島市南区宇品公民館)は、出前講座を兼ねて、ヴィオラ演奏・沖田孝司さん、ピアノ・沖田

寄稿  
広島県ユ連協  
会長 亀井 章

今年、ユネスコ世界遺産条約採択四十周年、日本の締約から二十年の節目の年です。昨年は、原爆ドームと厳島神社が世界遺産登録十五周年を迎えて記念行事が行われましたが、昨年はまた、広島県に二つのユネスコに関する遺産が誕生した年でもありました。

一つは広島県  
北広島町の「壬  
生の花田植」。

日本政府が提案した国内十一件の中から島根県松江市の「佐陀神能」とともにユネスコ無形文化遺産に登録されました。この遺産登録を祝う上演会(演舞場所は田園ではなく舞台)が五月二十七日、北広島町で開かれ、広島ユ協から十数名が「現地講

千春さん夫妻による、「春を告げるコンサート」として行われました。参加者は「アメージング・グレイセス」

「七つの子」「春よ来い」「涙そうそう」「春の海」「Love You」などの演奏と、トール

座」として訪ね、「壬生」と「佐陀」の熱演を鑑賞しました。遺産登録後初の本番の六月三日(毎年六月第一週日曜日に実施)は、昨年

年に倍する一万五千人の人出で、ユネスコ登録の効果絶大の盛況でした。二つ目の新顔遺産は、「プロジェクト未来遺産10選」(日本ユネスコ協会連盟事業)に選定された『未来につな

ごう!尾道坂の町再生プロジェクト」(NPO法人尾道空き家再生プロジェクト/豊田雅子代表)。坂の街の景観をつくる旧市街地の山手の住宅地に増える空き家を改修して子育てサロンや工房として再生する活動が評価されました。

この「未来遺産」は「危

クを楽しみました。第151回サロン(5月26日、広島市まちづくり市民交流プラザ)は、歯科医院の長尾誠

院長(元広島県歯科医師会常任理事)から、「お口の中は埋蔵金庫がざくざく」をテーマに、講演していただきました。

機にある遺産「生物多様性を守る活動」を推奨する事業で、第一回の「未来遺産10選」に福山市の景観保全活動に取り組む『軀ま

ちづくり工房』(松居秀子代表)が選ばれています。この軀の浦の架橋/埋立を巡る訴訟(住民側勝訴)、次いで広島県知事・福山市長折衝が終わり、今秋にも県の表明が予測されます。

誕生

現地講座やユネスコサロン

で学習してきた広島ユ協として、広島に輝くユネスコ遺産「五つ星」からの一つの流星もNOIです。

編集部(注) 広島県知事は6月25日、軀の架橋・埋立て計画について、当初の計画を撤回し、山側トンネルを推進する方針を、福山市長に伝えました。

新刊  
紹介

『ESD授業ガイド』

本年4月に、中山修一・和田文雄・湯浅清治編『持続可能な社会をめざす地理ESD授業ガイド』を、啓文社(尾道市)から刊行しました。

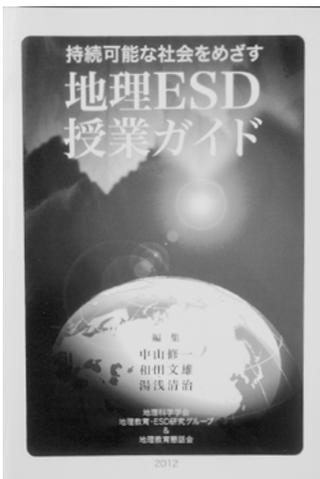
ESDの一般的特徴を、次いで、特に地理担当の先生方にESD授業の目標、内容、方法にかかわるポイントを分かりやすく解説して

本書は、先に同じ編者で、古今書院(東京)から刊行した『持続可能な社会と地理教育実践』(2010年)が研究書であったのに対し、持続発展教育(ESD)≡平和で持続可能な社会をつくる教育の普及版を目指したものです。

地理担当の先生にポイント解説

版(税込500円)が、インターネット上の「啓文社BOOK」のホームページから、購入いただけます。2014年には、名古屋と岡山で国連ESDの10年国際総括会議が開催されます。本書がESDの進展に、少しでもお役に立てれば幸いです。

小中高等学校では、新学習指導要領の実施で、ESDの実践が待ったなしの状況です。本書は、初めの部分で、(広島大学名誉教授 中山修一氏)



ESD授業の目標、内容、方法を分かりやすく解説した『ESD授業ガイド』

### 被爆電車に乗って

去る7月7日、「比治山陸軍基地からヒロシマ」を考える一をテーマに、被爆電車体験乗車会が行われた。午前9時、広島駅出発宇品港へ。引き返して比治山下下車。多聞院、山陽文徳殿、ABC、陸軍基地を見学。今も残る知られざる

被爆の爪あと……そして軍都広島の実たした役割の大きさと重要性に改めて気づくと共に、多くのことを考えさせられた。(柴田幸子)

### 7月28日に 第152回ユネスコサロン

【日時】7月28日(土)、午後1時半から(3時まで)  
【場所】広島国際学院大学 袋町キャンパス(広島市中区

### 日誌

大手町二丁目8番4号 袋町電停前、大手町パークサイドビル 6階 岡三証券の看板が目印  
【講師】ジャーナリストの鳥津邦弘さん(元中国新聞記者、元比治山大学教授)  
【テーマ】「山里からの伝言―中国山地を再訪して―」  
15日/事務局会議 (市民交流プラザ)  
24日/第150回ユネスコサロン 「春を告げるコンサート」 ヴイオラ演奏者沖田孝司さん・ピアノ沖田千春さん (宇品公民館)  
24日/理事会(同公民館)  
26/28日/第14回杉並ユネスコ協会青年部広島学習、「被爆証言」北川会長・平和記念公園慰霊碑めぐりほか

〔4月〕  
10日/広報部会  
12日/組織部会  
〔5月〕  
3/5日/大邱の日・姉妹都市交流ほか (平和大通り)  
9日/理事会 総会議案協議 (国際会議場)  
20日/国連合唱団 広島 長崎 沖縄 平和と慰霊のコンサート (広島市文化交流会館)  
23日/会計監査 (広島女学院大学)  
24日/会計監査 (竹沢宅)  
26日/第151回ユネスコサロン 「お口の中は埋蔵金(菌)がざくざく…」長尾歯科医院長 長尾 誠さん (市民交流プラザ)  
26日/平成24年度通常総会 (同プラザ)  
29日/広報部会  
〔6月〕  
21日/主催事業日程調整など会議(広島市青少年センター)  
〔7月〕  
5日/教育部会  
10日/機関紙第81号発行  
28日/第152回ユネスコサロン。講師・元中国新聞記者 鳥津邦弘さん (広島国際学院大学袋町キャンパス)  
28日/理事会 (同キャンパス)

### 組織部会、平和・世界遺産部会

理事 井上哲一氏



「倉廩みつれば則ち礼節を知り、衣食足れば則ち榮辱を知る」という諺がある。洋の東西を問わず、貧しさは戦争を生み尊い命を奪う。その戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならないとして、ユネスコ(国連教

育科学文化機関)は生まれた。未曾有の天災や人災に見舞われている今日、目に見えにくい「国際支援」に疑問を呈する人はいる。しかし、貧困や教育の欠如による無知が蔓延すれば、「文化的生活」などというものは簡単に覆されるだろう。世界には戦争や貧しさなどで読み書き計算も出来ない人が沢山いる。そういう人たちが、勉強できるようにユネスコは、「世界平和」と「子供たちの未来」に寄与している。ユネスコ会員としての輪が広がることを願う。会員歴十二年。 神主。

## 広島ユネスコ協会のひと顔

広島ありがとうの会

会長 平岡豊恵さん



私のユネスコとのご縁は、約三十年前声がかかれ会員になりました。早々に中国との交流があり「小学校の児童作品を持参するの で用意してほしい」と言われ作品を持参し、中国の小学校を数々訪問し、多くの勉強をさせて頂きました。ユネスコ精神も活動もよくわかりました。

し、今考えれば鳥肌のたつ思いで恥ずかしく思います。しかし幸いなことに、次の年、馬先生が来日され姉妹の如く話が出来、国際交流の第一歩が踏み出されました。続いて韓国の大邱との交流に度々参加し、兄弟姉妹の如く文通が出来、生活文化を深く知る事が出来て大変感謝です。また、国内での行事にも度々参加し、特に青少年の関係の行事では、参加する度に学校では見られない姿に、私の方が教えられました。足手まといの私ですが、力になれるよう努力したいと心に誓いました。